



いしやま 晴加 さん

(小絹小学校 6年)

私の夢は、障害馬術でオリンピックに出場することです。

毎日、クラブに通って練習をしています。もっと上手になりたいです！



おの ゆうすけ さん

(板橋小学校 3年)

ぼくの夢は、消防士になることです。

テレビを見ていて、とてもかっこよかったからです。将来は、放水作業ができるように頑張ります！



家庭や地域では、次のような点に意識しながら、子どもに接してみましよう。

◎子どもと夢について語り合う  
進路への関心を高め、意欲を持って学習に取り組むことにつながります。子どもにとって親は、一番の応援者であることも

**家庭や地域で行うキャリア教育**

などによる講演を実施しています。

また、NPO法人雇用人材協会(水戸市)と連携しながら、保護者および学生を対象に、就職ガイダンスなども実施しています。

**interview**

**インタビュー**

小絹中学校 (2年)

子：平井 誉さん (右)

母：平井 悦子さん (左)

**子：「現場の雰囲気」に圧倒！**

子：誉さん

今回は、洋品店の体験を通じて多くのことを学びました。

特にお客さまに対する礼儀をはじめ、社員の皆さん一人ひとりが、常にお客さまへ満足の提供を意識した行動をしている現場の雰囲気に圧倒されました。

お客さまがいないと商売のできない職場では、お客さまを大切にしていることがわかりました。しかし、お客の側もお店がないと生活ができません。働くことは社会全体を支えることにつながることも勉強できました。

将来、どんな職業に就くか、まだわかりませんが、今回経験したことを思い出して、今後に生かしていこうと思います。

**母：「仕事の大変さに気付けたことが成長の証し」**

母：悦子さん

今回の経験で仕事の大変さを感じたようで、とても本人のためになったと思います。仕事の大変さに気付けたことが本人の成長の証しだと思います。

最後に、こうした貴重な体験を提供していただいた学校関係者および職場体験にご協力いただいた企業さまに感謝します。



友人の野原さん(左)と参加した職場体験

に一番の理解者です。

ご自身のお仕事について、ぜひご家庭で話してみてください。

◎あいさつなどの基本的な生活習慣を身に付けさせる  
基本的なマナーの体得につながります。

◎家事等の役割分担や手伝いなどを決めておく

家族のために役立ったという充実感が、勤労観の形成につながります。

◎幼児や高齢者などとふれあう  
幅広い年代の人とかわることで、対人関係能力が培われます。

◎野外活動やボランティア活動に家族で参加したり、お祭りやイベントなどで責任ある仕事を

任せたりする  
親子のふれあいを深め、地域の活動に参加する喜びや、勤労に対する意識と意欲を高めます。また、地元に貢献したという体験が、社会の一員としての自覚を高めます。

問 谷和原庁舎学校教育課  
☎58-2111(内線8201  
↳8206)